

主宰作品

染谷秀雄

冬はじめ

流れゆく雲の高さや月今宵
鳥渡り来て一群の水面かな
吐き出しの水に勢ひやばつたんこ
みつみつと深き色籠め梅擬
長命の人また逝けり鳥渡る
二度咲きの金木犀や月替はる
流れ来て渦なすところ秋の水
散り込^{徳川齊昭}めて烈公さまの梅落葉
末枯るるものみな滝の飛沫受け
九十の兄の息災冬はじめ